



自主学習は、自分から進んで行う学習です。言われことをやるというのではなく、自分から挑戦してやってみる学習です。やるやらないのもあなた次第。でも挑戦してみようと取り組めることはとても素敵なことですし、きっとあなたにすばらしい力をつけてくれることになるでしょう。

○自主学習は、大きく2つに分けられます。

一つは、自分の苦手とするものを克服する、できないことをできるようにしていくための学習です。例えば漢字練習や計算問題、テスト勉強などはこの学習に入りますね。

もう一つは、得意なことや面白そうだと思ったこと、やってみたいと思ったことをさらに深く追求していく学習です。手芸が得意な子であれば、さらに好きになれるように、さらに高度なものをつくりあげるとか。話を聞いていて興味を持ったこと、疑問がわいてきたことを調べてみようとする。ちょっと学校の中ではやらないことも多くあるかもしれませんが、ねばり強く続けたり、ひらめきが湧いてきたりと、ビックリするような力や学ぶことへの意欲が身に付くのかもしれません。

例えば……

★各務原のこと、稲羽のこと、町内のこと、学校のこと……身近なことで興味をもっていることをもっと調べてみたいと思うのならば……

・各務原市について調べる……『かかみがはら手帳』を利用するといいいよ。

<https://www.city.kakamigahara.lg.jp/kids/1003733/index.html>

・各務原市の偉人について……稲羽にゆかりのある『小島三郎』さんについて。

<https://www.youtube.com/watch?v=GXyoZ-u8yLM>

★博士をめざそう

・昆虫博士をめざそう……昆虫を見つけ、写真にとる。名前がわからなければ、図鑑等で調べ、自分なりの昆虫カードを作ってみるとか……

・魚や鳥、恐竜や、花、石、化石、電車、飛行機、自動車……いろいろとできそうです。

・世界の国旗を調べてみる

・地図帳を使って、地名博士をめざす

・日本地図を見ずに書けるようにするとか。



★読書が好きな子は

・読書記録をつけてみるのも面白そうですね。読書した本のあらすじ、感想など、友達におすすめしたいと思うものなら、「ここがいいから絶対おすすめ」といったように書評のように読書カードを作ってみるとか。

・本の帯を作ってみるとか。

・ブックカバーを作ってみるのもおすすめですね。



★紹介コーナー『〇〇のこつ 教えます』

・〇〇のこつ……といったように、何かのこつを紹介する。例えば「遠くにボールを投げるこつ」「開脚前転のこつ」「速く走るこつ」……といったように、自分の得意とすること、見つけたこつを図解も入れて紹介するとか……もしかしたら、こつシリーズができるかも。

★音楽が得意なら

・作詞、作曲してみることも

・お気に入りの曲や楽器の特徴、作曲家を紹介したり

★給食のことならば……

- ・こんな給食、あったらいいな？食べてみたいメニューの紹介
- ・給食のレシピを考え、実際に作ってみるとか。

★栄養満点料理をごちそうする

- ・日曜の家族の昼ご飯づくりに挑戦
- ・食材の調達からやってみる
- ・彩りよく、栄養バランスもよく



★衣服に興味があるのなら

- ・こんな服を着てみたいな。……デザイナーになったつもりで、服のデザイン画をかく。
- ・実際に作ってみる

★漢字(国語)が得意なら

- ・漢検に挑戦することも
- ・四字熟語とか
- ・ことわざ集めをしてみるとか

★算数が得意なら

- ・みんなに解いてもらいたい問題を作ってみる
- ・勉強の終わった単元のテストを作ってみるとか
- ・算数甲子園に挑戦するとか

★俳句や川柳、短歌を書き綴る

- ・一日一句

★暮らしの中の「ふくし」

★SDGsについて紹介する

★歴史人物辞典を作る

- ・歴史上の人物一人につき1ページずつ
- ・一人の人物(好きな武将など)をクローズアップさせる
- ・年表をつくるのもいいね

★絵を描いてみました

- ・身近な草花をスケッチ
- ・絵手紙にしてみました

★『〇〇物語』『〇〇の冒険』といったように物語を書きつづる

- ・毎日、少しずつつけ足していく物語。作家になった気分で書きつづるとおもしろい。

★新聞から

- ・新聞切り抜きをして、記事の感想をつづる
- ・新聞の記事のようなコラムを書く

★「なかよし」の遊び、学級遊びをもっと楽しくするために

- ・どんな遊びが楽しいか、今の遊びの問題点から考える
- ・オリジナルな遊びを考える
- ・実際に遊んでみてどうだったか記録をつける
- ・改善したところを明らかにする



わくわくドキドキ、そしてやって楽しい学習をしよう。そしてあっとおどろくようなこと、だれも挑戦したことないようなことなど、みなさんの創意あふれる取組を期待しています。稲西っ子自主学习ノートが1冊終わったら、ぜひ校長室に見せにきてくださいね。